

先生各位

新規検査項目のご案内

謹啓 時下益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。また、平素はひとかたならぬお引き立てを賜わり厚くお礼申し上げます。

さて、このたび新たに下記項目の受託を開始することになりましたのでご案内申し上げます。
今後とも変わらぬご愛顧のほど、よろしくお願い申し上げます。

謹白

記

《受託開始日》 平成 19 年 9 月 3 日(月) 受付分より

《検査要項》

検査項目名称	低カルボキシル化オステオカルシン (ucOC)
検査コード	6821
検体量	血清 0.3 mL
容器・保存	A1 A2 ・凍結
実施料(判断料)	170点(生化)
所要日数	2~4日
検査方法	ECLIA法
基準値	4.50 ng/mL 未満

骨粗鬆症患者におけるビタミン K 不足状態判定のカットオフ値

保険収載名称：低カルボキシル化オステオカルシン(ucOC)精密測定

保険注釈：ア 低カルボキシル化オステオカルシン(ucOC)精密測定は、区分「D008」内分泌学的検査の「16」のオステオカルシン精密測定に準じて算定できる。

イ 低カルボキシル化オステオカルシン(ucOC)精密測定は、骨粗鬆症におけるビタミン K₂ 剤の治療選択目的で行った場合又は治療経過観察を行った場合に算定できる。ただし、治療開始前においては1回、その後は6月以内に1回に限り算定できる。

《解説》

低カルボキシル化オステオカルシン(ucOC)は骨形成、骨吸収に密接に関わっており、血清中のucOC値は骨におけるビタミン K 不足の指標となります。骨粗鬆症患者治療時のビタミン K₂ 剤選択時や経過観察時にビタミン K 不足や治療効果を最も反映する検査とされ、骨粗鬆症治療薬の適切な使用が可能であり骨粗鬆症の骨折の予防にもつながる検査項目のひとつです。